

『OSAKA女子柔道フェスタ2024』

実施報告

【目的】

- ・女性柔道家（経験者）の交流
- ・未経験者の女性に対する柔道体験（普及）
- ・経験者の審判体験
- ・参加者の縦・横のつながりを構築

2019年に第1回のプロジェクトを開催する予定が、コロナにより中止となり3年が過ぎ、今回クラブチームを中心に広く参加を募り、女子柔道フェスタとして開催することになった。

日時：令和5年1月8日（月）

場所：ダイシンアリーナ大浜武道館

時間：13時～17時

参加者：未就学时 18名

小学生 123名

中学生 50名

高校生 55名

大学生 13名

COMEBACK 柔道 経験者 30名 未経験者 18名 計 317名

【内容】

①講習

中村美里氏を講師にお迎えし、「小外刈り」の講習を受講、参加者全員で練習を行った。

大変わかりやすく講習していただき、参加者全員が笑顔で、練習していたのが印象的であった。





②練習会

講習会の後は、カテゴリー別に寝技乱取り、立ち技打ち込み・乱取りを実施した。

COMEBACK 柔道で参加された方は、小中学生と本格的な乱取りをする方、小学校低学年に交じって
もと立ちの高校生や、小学生にあたっていく方、未経験者の体験と分かれて練習に取り組んだ。

未経験者体験 … 高校生を相手に寝技・受け身・投げ技の練習を行う。



③審判体験会

経験者で審判をやってみたいという方に、(3名)、簡単な説明の後、高校生に模擬試合をしてもらい、主審・副審交代しながら実際に体験してもらった。

柔道を続ける、きっかけ作りになればと思う。



④お楽しみビンゴゲーム

最後は、小中学生にビンゴゲームを行う。景品は中村美里氏のハグなどもあり、大変楽しそうであった。



【最後に】

まずは、怪我無く終わることができてよかった。女性経験者の方は、すでに指導者として柔道にかかわっておられ、小・中・高・大学生としっかりと練習できていい汗を流している方が多かった。普及という立場で、『体験してもらおう』ということを今回は目的としていたので、その意味では初心者の方に柔道体験、経験者の方に審判体験をしてもらうことができて良かった。今後もいろいろと企画を考え、経験者、未経験者問わず参加していただけたらと思う。



〈参加者全員で〉



〈久々に集まった COMEBACK 女子柔道の皆さん〉